

感性はがき ファイティング原田編 (100×148 mm 8枚組み)

デザイン学科ビジュアルコミュニケーションコース
笠尾敦司

KANSEI POSTCARDS (100×148 mm 8 sheet set)

Department of Design, Visual Communication Course
KASAO Atsushi

高血圧性の脳内出血から復活したボクシングの元世界チャンピオン、ファイティング原田を激励するために多くのスポーツ、芸能、経済界関係者が集まり、恵まれない子供達のためのチャリティーオークションが 2005 年 7 月 20 日に都内で開催された。このとき、チャリティーに参加された多くの方におみやげとして配られたのが、「感性はがき ファイティング原田編」である。感性はがきとは、「人間の顔写真をそのまま絵はがきとして送り合う人はいないが、それにマンガ的な表現を加え表情を明確にすることで、あまり恥ずかしくなく且つエンターテイメントとして楽しめるであろう」という発想で作られたはがき作品である。

例えば、マンガでは登場人物が困った場面でザザーという擬音と共に縦線が顔に入るが、これと同様の発想で 8 種類の表情に合わせたマンガ的な CG 表現を作りだし、この表現をそれぞれの表情に加えてそれを葉書に印刷した。また、葉書には、QR コードを付け、それを携帯で読むことで、感性はがきと同じ画像を取り込めるようにしてある。尚、感性はがきに関しては、JapanDesignNet のページ http://www.japandesign.ne.jp/HTM/REPORT/kansei_hagaki/index.html でも紹介している。



ごめん



まいったな



ありがとう

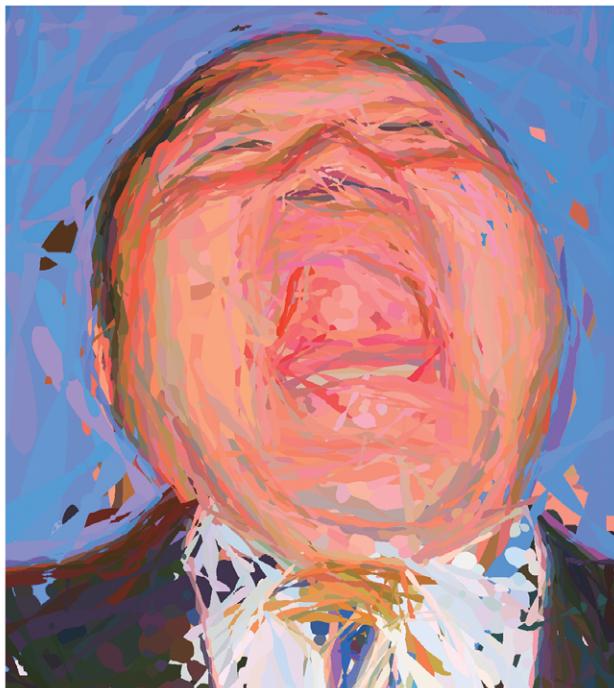


こん畜生！





へへへ



かはー驚いた



根性！



世界の笑顔で

